

# 浄法寺 森林事務所月記

岩手北部森林管理署HPでバックナンバー公開中!

編集・発行  
岩手北部森林管理署  
浄法寺森林事務所  
二戸市浄法寺町  
小池2-1  
TEL0195-38-2033



## 【八葉山天台寺】

一時期、瀬戸内寂聴師を住職に迎えたこの名刹の本堂と仁王門（国重要文化財）は、築三五〇年以上で老朽化が進んでいましたが、今年から念願の改修作業に入ります。

参道入口にある大きな桂（カツラ）の木の根元から湧き出る清水が信仰の原点になっており、ご本尊もずばり「桂清水観音」。もちろん素材は桂です。

ちなみに私は、仁王門の吽形（うんぎょう）像の顔立ちが個性的で気に入っています。



こんこんと湧き出る“桂清水”



数々の賞を受賞し、林野庁や遠くは九州からも視察があったとか。  
旧町長室と議場の随所に拭き漆を施しているところもこの街らしさですね。



新旧どちらも地元の木が新しい文化と人を育てていることを実感しました。東京では木造5階建て（一部鉄筋コンクリ造）の集合住宅ができるなど、新たな工法での木材利用が進んでいます。いつの日か“木質都市”が出現するかもしれませんね。



どーん！まるで大木を見上げるよう

# 冬特集！ 浄法寺木造建築展

冬特集！



吽形像のチャーミングな立ち姿とお顔立ち



ピカピカの体育館！うらやましいなあ

【浄法寺小学校】  
鉄筋コンクリ造の校舎ですが、玄関ホールと体育館の屋根材にカラマツ集成材が使われています。  
学校林などから調達した原木を、地元の製材所で板にした後、遠野市にある集成材加工施設で大断面の構造用集成材に加工しました。特に写真の体育館の梁は大迫力です。  
二〇一〇年度竣工の校舎は、このほかにも手が触れるあらゆるところに木材が使われており、子供たちの成長を優しく見守っています。



間近で見るとかなり大きいはず！

